十二月八日 夕刊

日刊但シ日曜祭日及日休刊一ケ月廿五錢
郵送十五錢一部二錢
廣告料 一行四十錢
務所捷足 二十錢
發行兼編輯人 牛谷敬喜
發行所 福島縣平市大町二三 新いわき新聞社

南京陷落を待つ平市の祝勝の用意

數千の提灯を整えた市役所 白熱の歡喜を包む市民

國を擧げて快報を待つ南京陷落の日が旦夕に迫れるを報じられてゐるので同吉報を今か〳〵と胸躍らせつゝ戰勝氣分に張り切る平市では青沼市長の指圖で既に數千の提灯を用意し市内各戸も夫々祝捷に思ひを凝らして居り白熱的歡喜の爆發は今や支那軍が最後と頼む首都南京の陷落を待つのみとなつたが各學校にありても同樣旗行列の準備を早くも整へ吉報來たらば一齊に大行進を行ふ筈で三万四千市民の万歳の聲が夜の提灯行列まで

に續く其の日の賑はひは今から物凄い程の張切り方である

石城地方の稲作佳良

農試分場の調査

縣農試石城分場に於ける本年の稲作況は早中晩種を通じて良好で秋分の以降の天候も順調であり其の爲め早生は九分二厘、中生は一割一分、晩種は五分五厘(平年に比し)の增收、平均に於ては八分六厘の增收を示し重量にありて重く一般作柄もこれに大差ないと

入山出身の一等兵 江陰城攻略に大殊勲

豪勇無双鬼神の如し

石城郡湯本町の入山炭礦から出征した岩瀬郡稲田村の稲田出身佐藤榮久一等兵は江陰攻略戰に拔群の殊勲を立て隊内隨一の激賞を受けてゐるが同勇士は同礦に比ぶものなきカ持で重機關銃ぐらゐ樂々と携ふる評判者留守宅に妻子二人を殘し居り同君の奮戰は地元入山に喜びを滿たしてゐる戰功の大要を上げると次の如くである

佐藤一等兵は江陰城直前の板橋鎭を突破し城の西門百米程に進擊の際敗れた敵は巾廿米のクリーク木橋に火を放ち燒け落ちるのを見るや勇敢にも敵の猛射の中に飛び込み火災に包まれる橋の一部を渡りぬけ同橋の袂にある敵の棄てた石油罐を拾ひ大膽不敵悠々とクリークの水を汲んではかけ汲んではかけ遂々一人で橋の燃え落ちるのを食ひ止め部隊の進路を開き更に自分は逃ぐる敵を追ふて城内近くに迫り敵機關銃陣に躍り込み逃げ後れた敵を銃劍で突き刺し水冷式重機關銃を分捕りこれを擔いで平部隊長につゞいて西門に入城したものであるが到底一人では擔げない重機を肩に悠々入城した有樣は全く鬼神のやうであつたと

八幡樣の御引合せ 映画で夫に面會

安否を氣遣ふ戰地の上等兵 武運長久祈願の歸途

石城郡神谷村の中神谷櫻井正一上等兵の妻女は夫の出征以來何の便りもないので只管武運長久祈願に心をこめ此の程平市鎭座の縣社飯野八幡に參拜の歸途驛前世界館に入場して戰時ニュースの映畫を見てゐると安否を氣遣ふ夫正一上等兵が元氣一杯で畫飯をとつてゐるので夢かとばかりに喜で嬉し涙を拭つて尙ほ疑ひ半ばに見詰めると夫の姿に相違なくこれも八幡樣の御引合せと狂喜ながら館の事務所を訪ねてこの旨を話したので同館では次の日櫻井さんの家族を招ぎ再び同ニュースを見せてその寫眞の一部を引伸ばして同家に贈つた

魚肥檢査の配置陳情

石城郡豐間村では從來魚油檢査所の設置なき爲め隣地の江名町から時々出張を求めて檢査を受けてゐるが近年益々同製造の增加を見つゝあるのに不便少なからず目下開會の縣會中に鈴木村長外漁業組合長信用組合長等出縣該檢査員の配置方を陳情すると

石城郡川部に無集配局

仙台遞信局で通信に恵まれない郵便取扱所の昇格地を調査されてゐたが其の結果今回石城郡川部村の同取扱所を來る十六日から無集配局に改め局長は現所長を昇格せしめそと

役馬利用の映画會

月見町に於て

平市に開催される縣主催の役馬利用講習會は十一、二、三の三日間實地指導と講演の後十二日に催される同映畫會は十二日午後六時から市内月見町濱松屋自動車々庫に於て一般に無料觀覽させると

四倉武德會總會

石城郡四倉町の大日本武道會分會第二回總集會は來る十日午前九時から同町磐城セメント演武場に於て開催し總會後演武大會を催すと

河川の縣支辨と道路改修

石城郡高久村では同村を流るゝ滑津川を豫て縣支辨に編入されるやう請願を續けてゐるが未だに實現されないのと同村から飯野村に通ずる堀割の道路改修運動を合せて近く同村長鈴木喜太郎氏外村の代表者出縣陳情をなすと

平市報發行

平市では明年一月から市報を發行される筈であるが掲載されるものは條例、規則、規程告示、告諭、廳達、辭令、彙報等廳中事項、會議事項その他各係の取扱事務にして一般への通牒及び參考となるべき事項を菊版大のものゝ由

平第四校の郷土展盛況

今日賞品を授與

平市第四(平窪)小學校に於ける郷土展は去六日から今八日まで開催中であるが出品五百二十點から柴田郡農技手の審査により一等一九、二等五三三等一〇四に對し最終の日午後一時賞品授與をなすと

農産品の打合

石城郡横田町では近く農産物品評會を開催の筈で今八日午後一時から町役場に農會關係者その他を會し郡農會から柴田技手出張打合せをなす

學校敷地調査

平市學務委員は今八日午後一

戰地の便 一入日本の有難さ 支那の現狀を見て

平市古鍛冶町 吉江忠愛

謹啓、平市民として亦日本國民として僅かに其分を守り責を塞ぐに過ぎざる吾々に對して絶對の御支援と全幅の御信賴を賜はること誠に感激に不堪次第に御座候御陰樣にて後顧の憂を全く絶ち專ら軍務に服し得るの歡び、親しく敢戰支那國民の現狀を目擊して之れと思ひ合する時一入其感の深きを覺え此まゝ鬼と化して尙ほ日本國民たるの幸福に溺れ候べく候、戰塵にまみれつゝ遙かに貴堂の御健勝と市民各位の萬福を祈上候、御慰問の御言葉に感謝しつゝ、再拜

皆樣の御祈願にて微傷だも負はず

平市出身 中野勇

前略、時局柄御忙はしき事と陰ながら御察し申上げる次第で御座います、小生も大元氣にて去る〇月〇〇日〇〇城に入城以來城内警備に當り居りましたが北支の明朗化により〇月〇日轉戰命令に接し〇〇戰線に向ふことになり途中無事〇〇、〇〇、〇〇、〇〇經由にて〇〇月夜〇〇に到着いたし〇〇日夕刻〇〇港を〇〇中にあり待機中であります小生も〇日まで一寸の傷も負はず病氣にも犯されず奉公し得らるゝのは一つに皆々樣の赤誠こめたる御祈願にて神佛の加護によるものと厚く御禮申上げて居る次第です、先は亂筆にて陣中御一報まで早々

社告

坂谷某と稱する者、本社及び本社半谷氏と關係あるが如く吹聽いたし年賀廣告募集の節柄地方有士を訪問致居る由に候得共右の者とは何れも全然關係これなく候に付御承知相成度候

新いわき新聞社

坑夫上りの怠け者

前科一犯の賊

伊達郡大杖村字陣町二六當時住所不定無職窃盜前科一犯佐藤久(三七)は本年七月福島刑務所を放免されて一時炭礦坑夫となつたが性來のなまけもの

時から第五小學校及び市立商業校の敷地を調査した

で失職浪々中の去月二十七日午前一時頃小名濱町字上町一雜貨商村上うら方に忍び入り店内の菓子及び三錢切手、葉書各百枚を窃取し菓子は全部食つて終ひ切手及び葉書は氏名不詳の者に金一圓で賣却したる外同町古淡猶藤新太郎、同渡邊とめの方に忍びメリヤスその他衣類數點を盜んで着用せる等數件の盜みを發覺五日平署に檢擧取調中である、

土工場荒らし

工事道具泥

石城郡内郷村の高坂字立野五七居住無職窃盜その他前科七犯小沼藤吉(四七)は去月十八日午後九時頃同村高坂地内新川改修工事々務所道具置場に忍び猪狩爲男の管理に係る大工道具及び土工具等八點價十三圓八十錢を窃取し村内高坂の古物商鈴木喜内その他に少しづゝ分賣してゐること平署刑事に發覺檢擧取調べ中であるが尙ほ餘罪數多ある見込みなるも口を緘して泥を吐かず署員を手古摺らしてゐる

今晩は北西の風、晴
明日は北西の風、晴一時曇
(小名濱測測所)

書道用
書狀用
古梅園の墨
文 魁文堂
電話三一三番

當用日記
懷中日記
カルタ・トランプ
コクヨ十六穴帳簿
傳票、算盤
パイロット萬年筆
エリオット萬年筆
支那事變地圖
南京附近詳圖 三五
上海、蘇州地圖 三五
東部支那一般地圖 四〇
ラヂオニュース地圖 三〇
友 マルトモ書店
電話三四・三四番

御北の映畫界を
高橋眼鏡店
電話三六

有畜農業の經營（三）

計畫と實施の注意

菜葉、藁稈、澱粉、野草、放牧、採草地等の飼料資源穀菽類、根菜、糖類、豆粕魚粉等の濃厚飼料、地方特殊の經濟飼料、輪作間作等の工面により經濟的に生産される飼料等綿密に算定し且つ其れ等の貯藏方法を工夫して週年の利益分配を按配し、また之れを補ふべき購入飼料も調査し家畜の種類、數量等と均分の取れた設計をせねばならぬ、なほ飼料の自給には當に努めねばならぬが徒らに百パーセントの自給を誇り家畜の生産機能を無視するやうなことがあつてはならぬ、

第三には肥料需給の均衡を取るとともに其の取扱ひ並びに利用方法を合理的ならしめなければならぬ、これが爲めには各種作物と地味について肥料の所要量を算定し家畜及び飼料資源との均衡をはかるとともに既肥鶏糞、尿等の肥料價値を認識して充分活用なし肥料代の節約、地力の增進、作物の增産に努めなければならぬ、然しながら飼料の場合と同じく肥料の百パーセント自給を强調することのみは必ずしも經濟と一致するものでないから不足の成分や速効を要する場合は適當に金肥その他で補足せねばならぬ、また自給肥料の豐産により不必要な過剩施肥を行ふことも勿論慎まねばならない。

慢自の品良優も豚も牛

市平町田 三三屋

肉の御用命は

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

お醤油は……ヤマフル

醤油味噌たひら正宗
經節食料品

明治生命磐城代理店 山崎與三郎

山崎合名會社
醤屋
電話一本 營業部一七〇番 店二番

可愛らしいお子様方の

七五三お祝品にルヤツ

種々取揃へました

平四・電一四〇

專門
皮膚科
泌尿器科
性病科

診療時間 午前八時より午後九時まで

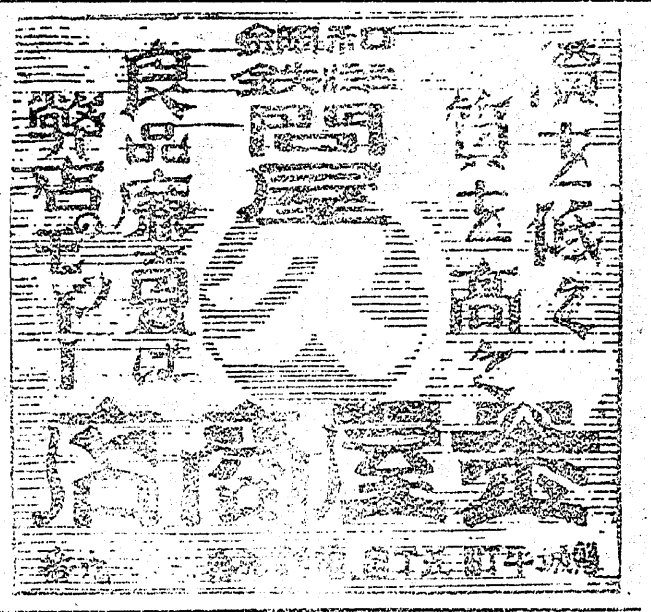
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番

江尻醫院

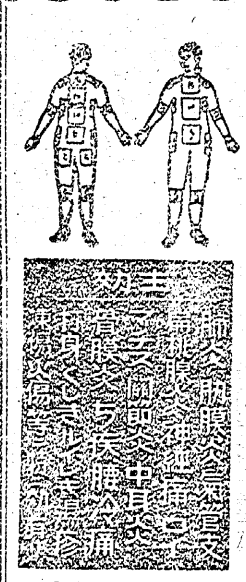
耳鼻科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥劑師 大岩俊雄

平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

藤沼醫院
七〇五電 町屋紺市平



便利で經濟な 日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平市田町十八（西村屋横町）
會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話七二三番



藥方
ツボ
ツボ
ツボ

醫者の藥は藥の方は本舗の藥を下さい

藥方は一般に藥用も無く効力は強キフトーとする品流藥生産のお藥の藥は流方貨藥のみ調離せる純天然藥共に良く練合ネル布に伸して使用するのです一回くとその効力からあらわれ非常に使用する藥に付て使用法にあり。赤地に黑の文字で生産者とあいた藥の立て看るお店が效能藥所です。

（此廣告は藥の方は本舗の藥を下さい）

藥の藥の効能から得た良く効く藥はこれです

定價
四〇瓦入 五十錢
八〇瓦入 九十五錢
四〇瓦五袋入 二圓廿錢
四〇瓦七袋入 四圓

平市五丁目角
山野邊藥局

內科、小兒科、外科、花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科
平市田町 電話五一三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「內臟外科」一般外科皮膚泌尿器科」の診療に從事せしむ
平病院（平市元共濟病院跡）（電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
內科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
內臟外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 岡田重德
吉本孝平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店 平町二丁目 關內正一 電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎